

知事就任3期目3年目を振り返って

みんなで作ろう! 健康しが

令和7年(2025年)8月1日(金)



お話しすること

1. ふりかえり

2. いま、考えること



1. ふりかえり

人

子ども・子ども・子ども

歴史、文化、芸術、スポーツ

「みる」「きく」「する」「ささえる」

生老病死 多様・包摂

社会

世界・平和

Local to Local

人権・ジェンダー平等

多文化共生

防災・社会資本

対話・共感
協働・共創

良き祖先として

愛と平常心

経済

三方よし

社会課題を変革へ

食と農・水産・循環

DX・働き方・リスクリング

環境

琵琶湖・川・森・山

生物多様性

MLGs

CO2ネットゼロ



1 期目 「新しい豊かさ」

- SDGs を県政へ・健康経営
- 大津・高島子ども家庭相談センター開設
- ここ滋賀開設
- 「こんにちは！三日月です」・短期居住
- 民間企業等との連携協定
- 市町との信頼関係強化
- 県土の強靱化
- 「安全・安心」対策

等

2 期目 「健康しが」

- 「人の健康」、「社会の健康」、「自然の健康」
- 新型コロナウイルス感染症や社会変化への対応
- 自治と滋賀県税制審議会
- ポストコロナ社会と死生懇話会
- MLGs（マザーレイクゴールズ）
- 地域交通・近江鉄道の存続
- 「シガリズム」の推進
- 死生懇話会

等

2014.7～2018.7

2018.7～2022.7



3期目「ともにいきる 健康しが」

3年目

- 子ども・子ども・子ども
 - 滋賀県立高専設置へ
 - ジェンダー平等・多文化共生
 - 「北の近江」振興
 - 自治と地域交通
 - MLGs・「琵琶湖システム」
 - THE シガパーク
 - シガリズム
 - ねこ・わんこ・びわこ
 - 世界との交流
- 等

- ✓ 滋賀県国土強靱化地域計画、第2次滋賀県防災プラン策定
 - ✓ トクリュウ・闇バイト・詐欺・強盗 緊急対策プラン策定
 - ✓ 滋賀県介護現場革新サポートデスク開設
 - ✓ 中小企業への若年層等確保・定着支援補助
 - ✓ 滋賀県多文化共生推進プラン（第3次改定版）策定
 - ✓ 滋賀県パートナーシップ宣誓制度導入
 - ✓ 県内初の夜間中学（湖南市）設置
 - ✓ 伊香高校「森の探求科」、守山北高校「みらい共創科」設置
 - ✓ 観光キャンペーン「いこうぜ♪滋賀・びわ湖」開催
 - ✓ 令和9年秋のデスティネーションキャンペーン開催決定
 - ✓ THEシガパーク企業フォーラム開催、駐車場ゲート導入
- 等

2022.7～



3 期目 3 年目の注目トピック

① 子ども基本条例、しがのこどものなつやすみ2025

2025年(令和7年)3月 「滋賀県子ども基本条例」制定

POINT

- 社会全体で子どもの権利を守る
- 子どもの意見の尊重・反映
- 子どもの権利侵害からの救済



⇒子どもを対象とした学習・体験活動等をまとめ、
子どもの自由時間の使い方として提案

「滋賀・体験の日」

⇒県立学校の児童生徒が大阪・関西万博、国スポ・障スポに参加する場合、**学校を「欠席扱い」しない**

② わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ大会開催へ

- **環境配慮・実践**
⇒マイボトル持参の推進などMLGs宣言に基づく取組
- **おもてなし・発信**
⇒地域の特色を活かした食等の提供
- **共生社会**
⇒「心のバリアフリー」の推進
- **子ども・若者・女性**
⇒準備・運営への参画

2025年国スポ・障スポ開催
みんなが輝く大会に！！



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 2025

③ 大阪・関西万博開幕

- 滋賀県の魅力を国内外に発信
⇒観光客の誘致、地域経済の活性化
- 県内の子どもたちを万博会場へ招待
- 来日された方々との国際交流
- 「Tech Tour SHIGA」開設



滋賀県ブース

3 期目 3 年目の注目トピック

④ 世界湖沼の日制定

2024年(令和6年)12月「世界湖沼の日」制定

2024年5月 第10回世界水フォーラム

→「世界湖沼の日」制定の意義の発信

2024年12月 第79回国連総会

→「世界湖沼の日」決議案の提案・採決



びわ湖の日(7月1日)を中心に、琵琶湖と関わる取組や活動

→2025年は世界湖沼の日**8月27日**まで

⑤ 地域交通

● 滋賀地域交通ビジョン

→誰もが、行きたいときに、行きたいところに移動ができる、持続可能な地域交通

● 滋賀地域交通計画 (骨子案を策定)

→滋賀県が目指す地域交通の姿の実現

● 滋賀県税制審議会

→人々の移動を支え、暮らしを豊かにするための税



SHIGA
SMART
ACCESS
2040s

移動しやすく、
暮らしやすく、
豊かな滋賀を
みんなでつくる
ろう。

今後に向けて

ひとづくり

高専・医療・福祉
技能・リスクリング

社会

- ジェンダー平等
- 多文化共生
- 文化(祈り・音楽・芸術)
- 「つながり」・分かち合い
- 健康しが文化
- エイジレス
- 移動を支える交通

自治のかたち

外国人県民
応答性
広域自治

人

- 人権
- 子ども・子ども・子ども
- 「ひとづくり」と「担い手」
- リスキリングと技能
- 公務員のあり方
- 大学・企業と創る

ともに
いきる
健康しが

自然・環境

- 琵琶湖
- 水
- 生物多様性
- 山の健康
- 自然の恵み
- 循環

2. いま、考えること

世界へ

若者
文化・スポーツ
交流

経済

- 農畜水林業
- 薬業
- オープンイノベーション
- エネルギーの自給
- GX
- メディアコンテンツ産業

イノベーション

社会課題
スタートアップ
大学

令和8年度に向けて

「拡大」、「定常」の四半世紀（2001-2025年）から
人口構造、社会の様相が異なる次の四半世紀（2026-2050年）へ・・・

施策の柱

柱① 子ども・子ども・子ども

➡ 子どもと子どもをとりまくすべての人が笑顔で幸せに暮らせる社会

柱② ひとづくり

➡ 各分野・地域を支える・変革や成長をリードする「ひと」の育成・確保

柱③ 「暮らし」と「健康」づくり

➡ 人権・平和・多様性の尊重、こころとからだの健康、暮らしを豊かに

柱④ 「安心・安全」な社会・経済づくり

➡ 生活や経済活動を支える基盤を守り、安全・安心な暮らしを実現

柱⑤ 「産業・経済」の基盤づくり

➡ 地域の産業・経済の持続的な成長・活性化を図り、新たな価値を見出す

柱⑥ 豊かな「自然」を育む環境づくり

➡ 琵琶湖・自然環境・生物多様性の保全・再生による持続可能な社会

集中的な取組

● 県北部地域の振興

➡ 地域資源を活かした魅力ある地域づくり

➡ 地域の未来を担う人材の育成

➡ 関係人口の創出

滋賀県職員の志（パーパス）

琵琶湖とくらしを守る。

三方よしで笑顔を広げる。

豊かな未来をともにつくる。